

札幌市文化芸術創造活動支援事業 申請書類作成の手引き

事 務 局

(公募についてのお問い合わせ先)
札幌市市民文化局文化部文化振興課
〒060-0001
札幌市中央区北1条西2丁目1番地札幌時計台ビル10階
担当者:創造活動支援事業担当
Tel:011(211)2261
Mail:bunka@city.sapporo.jp

【申請書記載例・記載にあたってのポイント】

- 計画書は原則手書き不可
- 記載欄が足りない場合には、適宜行数を増やしてください。
- プロジェクトの説明用に、追加資料を添付することができますが、A3サイズ2枚以内（片面）としてください。なお、動画による資料は不可といたします。
- 札幌市のメールシステムについては、25MBを超えるメールを受信することができません。添付資料等が25MBを超える場合については、分割するなどして送付してください。

令和8年度 札幌市文化芸術創造活動支援事業 プロジェクト計画書

1 応募事業概要

(1) 応募事業名 (提案する取組のタイトル)											
○○○○○○○○○○ 事業名はあとから変更のないようにしてください。確定していない場合には、末尾に「(仮)」と付記してください。											
(2) 応募団体名・連絡先											
応募者の区分 ※いずれかにチェック	☒ 団体 (法人) ☐ 団体・グループ (任意団体) ☐ 個人										
団体名・氏名 ※法人は法人格も記載	○○○法人○○○○○○○○○ 略さず正式名称を記入										
代表者 役職・氏名 (ふりがな) ※団体の場合のみ	役職：○○○○○ 氏名 (ふりがな) ○○○ ○○ (○○○○ ○○○○) (本名：○○ ○○○)										
代表者連絡先 ※個人の場合も記載	住所：〒****-**** 札幌市○○区○○ ****-** ○○ビル **号室 電話番号：****-****-**** メールアドレス：****@**** URL：*****.com ビル名、マンション名、部屋番号、○○様方まで略さず記入してください。										
連絡担当者 ※代表者と同一の場合は記載不要	役職：○○○○○ 氏名 (ふりがな) ○○○ ○○ (○○○○○ 電話番号：****-****-**** メールアドレス：****@**** 電話番号、メールアドレスは、常時連絡の取れるものを記入してください。										
(3) 応募区分 ※募集要項を参照のうえ、応募区分を一つだけ選んでください。											
☐ 新たな創造活動へのチャレンジに対する支援 ☐ 文化芸術活動の領域拡大につながる社会連携 (公募型) ☒ 文化芸術活動の領域拡大につながる社会連携 (事業型) どれか一つに印											
(4) 助成希望金額 ※収支予算書にある補助交付希望額 (B) の金額を記載してください。											
****, **** 円											
(5) プロジェクト概要 ※300字程度											
※プロジェクトの内容を300字程度で簡潔に記載してください。 ※詳細については、2 (1) で記載。											
(6) 文化・芸術分野 ※関連する文化芸術分野で主たるものに◎を付けてください。分野が複数の場合には、主なもの以外に○つけてください。											
<table border="0"> <tr> <td>☐ 音楽</td> <td>☐ 舞踊</td> <td>☐ デザイン</td> </tr> <tr> <td>◎美術</td> <td>☐ 映像</td> <td>☐ 伝統芸能</td> </tr> <tr> <td>☐ 演劇</td> <td>☐ メディアアート</td> <td>☐ その他 ()</td> </tr> </table>			☐ 音楽	☐ 舞踊	☐ デザイン	◎美術	☐ 映像	☐ 伝統芸能	☐ 演劇	☐ メディアアート	☐ その他 ()
☐ 音楽	☐ 舞踊	☐ デザイン									
◎美術	☐ 映像	☐ 伝統芸能									
☐ 演劇	☐ メディアアート	☐ その他 ()									

2 令和8年度における取組内容（詳細）

(1) 応募プロジェクトの詳細

※字数制限はありません。

※選択した応募区分に応じ、要領15（2）評価項目「⑥創造性・革新性／共創性」を意識して記述してください。

※添付資料がある場合には、A3サイズ2枚相当までとしてください。動画の添付は不可。

(1)-2 実施する公募内容(予定) ※公募を実施する事業のみ

事業内で実施する公募について記載してください。

※字数制限はありません。

※採択後に行う公募の内容と、その公募を行う際にどのような基準で採択を行うのかについて記載してください。

[公募内容]

[採択基準]

(2) 実施スケジュール

※審査項目「② 妥当性」「③ 确实性」に関連

時期	実施内容
R8年 *月	〇〇〇〇〇〇着手
*月	〇〇〇募集開始
*月	〇〇事業開始（*月まで）
*月	〇〇イベント実施
*月	
R9年 *月	〇〇事業終了
*月	

(3) 応募プロジェクトに対する他の補助金・助成金等申請状況

応募プロジェクトに関する内容で、他の補助金・助成金等に申請している場合は、申請状況を記載してください。申請予定の場合も記載をお願いいたします。

補助金・助成金等名称	事業者名（例：〇〇財団等）	申請状況
〇〇〇〇助成金	〇〇〇財団	申請中・予定
		申請中・予定

(4) 応募に至った経緯や・背景、目的意識 ※字数制限はありません。 ※プロジェクトを企画するに至った経緯・背景や、その基となる問題意識課題について記載してください。 ※要領15 審査のポイント「①目的意識」と関連する項目です。
(5) プロジェクトの達成目標 ※字数制限はありません。 ※(4)の目的意識や経緯等に基づき、応募プロジェクトにおいてどのような目標を設定しているのか記載してください。 ※要領15 審査項目「②妥当性」と関連する項目です。
(6) プロジェクト終了後のビジョン（プロジェクトの終了後、その成果を将来的にどう活かしていくか具体的に記載してください） ※字数制限はありません。 ※プロジェクト終了後、その成果をどう活かし、今後どのような展開をしていくかを記載してください。 ※要領15 審査項目「② 妥当性」「④ 持続性」「⑤ 波及効果」と関連する項目です。
(7) 期待される文化的・社会的・経済的效果など ※字数制限はありません。 ※応募プロジェクトに期待される社会的意義について、このプロジェクトを実施したことによりもたらされる効果を明確にしながら記載してください。 ※要領15 審査項目「① 目的意識」「② 妥当性」「⑤ 波及効果」「⑥創造性・革新性／共創性」と関連する項目です。
(8) その他、このプロジェクトでアピールしたいポイント（任意） ※字数制限はありません。 ※上記の設問に限らず、応募プロジェクトについて、札幌の文化芸術活動の継続・発展に資するなどのアピールポイントがある場合には、こちらに記載してください。

3 応募プロジェクトの人員体制（役割分担表）

(1) 応募プロジェクトに係る事務局人員体制（役割分担） ※審査項目「② 妥当性」「③ 確実性」に関連 応募プロジェクトに係る団体の人員体制を記載してください（予定も含む）。 <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>従事者の氏名</th> <th>役職</th> <th>役割（業務）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>〇〇 〇〇</td> <td>〇〇〇課長</td> <td>プロジェクトリーダー</td> </tr> <tr> <td>〇〇 〇〇</td> <td>〇〇課</td> <td>広報担当</td> </tr> <tr> <td>〇〇 〇〇</td> <td></td> <td>〇〇</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	従事者の氏名	役職	役割（業務）	〇〇 〇〇	〇〇〇課長	プロジェクトリーダー	〇〇 〇〇	〇〇課	広報担当	〇〇 〇〇		〇〇			
従事者の氏名	役職	役割（業務）													
〇〇 〇〇	〇〇〇課長	プロジェクトリーダー													
〇〇 〇〇	〇〇課	広報担当													
〇〇 〇〇		〇〇													
(2) 応募プロジェクトに係るその他参画事業者及び専門家等体制															

※審査項目「② 妥当性」「③ 確実性」「⑥創造性・革新性／共創性」に関連
応募プロジェクトに係る団体構成員以外の役割分担を記載してください（予定も含む）。

団体名又は氏名	業種又は専門分野等	役割（業務）
〇〇会社	〇〇	〇〇（予定）
〇〇 〇〇	〇〇〇	〇〇〇

令和8年度 札幌市文化芸術創造活動支援事業 応募者の概要

ふりがな 団体名	○○○○○○○ ○○○○○○○	ふりがな 代表者名	○○○ ○○○ ○○ ○○○
所在地	札幌市○区○○○・・・	設立年月日	○年 ○月 ○日
(団体の場合) 組織の概要			
設立目的 活動等の分野、目的 構成員、役員等			
主な活動実績等			
※審査項目「③ 確実性」に関連			